

読替対象科目（ Semester科目 ←→ Quarter科目 ）の履修について

※平成 31 年度の読替対象科目については、情報文化学部ホームページの対応表をご確認ください。

読替対象科目を履修する学生は、対応表等を確認のうえ、旧（情報文化学部）科目を「集中講義科目」として履修登録し、読替（情報学部）科目の授業に出席することになります。

例えば、旧（情報文化学部）科目「ネットワーク基礎」の2単位を修得するためには、読替（情報学部）科目「情報セキュリティとリテラシー 2」及び「インフォマティクス4」の各1単位を修得する必要があるため、それぞれの授業に出席することになりますが、履修登録については、出席する科目ではなく、情報文化学部科目「ネットワーク基礎」を集中講義として登録してください。

履修登録方法等の説明に際して、便宜上、以下のとおり表します。

旧（情報文化学部）科目 = a
読替（情報学部）科目 1（開講期が先の科目） = b
読替（情報学部）科目 2（開講期が後の科目） = c

[履修登録方法]

- ① 履修申請期間に名大ポータルより、**a**を「集中講義科目」として、履修登録します。
aはすべてシステム上「集中講義科目」となっておりますので、情報文化学部のシラバスを参照のうえ、「集中講義科目」として履修登録をしてください。
※ b, cについては履修登録をしないでください。
- ② ①と併せて、別紙「読替対象科目履修登録申請票」を **4月15日（月）**までに教務学生係に提出してください。

①, ②のいずれか一方の手続きを怠ると、成績がつかない場合がありますので、必ず忘れずに両方の手続きを行ってください。

[成績評価方法]

- ・ a の成績は、b 及び c 両方の成績に基づき評価されます。

[成績確認方法]

- ・ a の成績は、開講期が後の科目 c を修得した Semester 終了時の修得科目確認可能期間に、確認をすることができます。
- ・ a が不合格（評価が「F」もしくは「欠席」）だった場合は、希望者にのみ教務学生係の窓口にて、再履修が必要な科目をお伝えします。

不明な点は積極的に教務学生係へお問い合わせください。